

きらりこのひと

太田英行 さん (中菅)

第1回山鳥カップグラウンドゴルフ大会(関金町)で、みごと個人の部で優勝。グラウンドゴルフが趣味の太田英行さん(中菅 79歳)は、いつもハツラツ。その元気の源をインタビューしました。



94人が参加した山鳥カップ(個人の部)の優勝に喜びの太田さん



黒坂カワコふれあい公園での練習が楽し

グラウンドゴルフで毎日が充実—

グラウンドゴルフはいつから—

本格的に始めたのは約5年前で、大会に参加したのがきっかけです。やってみるととてもおもしろく、今では夫婦そろって試合に出場したりと楽しんでいきます。

年間の試合数は—

最近、年間に県内外の約30大会に出場しています。遠くは隠岐(島根県)の大会にも参加しました。大会先で知り合いも増え、交流の輪が広がっています。

どのようなところが楽しいですか—

雨が降るとボールが止まったり、傾斜によって転がり方が違ったりと状況も様々。コースの芝目を読んで、ねらいどおりにホールインワンが出るとうれしいです。

ほかに趣味は—

家庭菜園をしています。10年前までは、

マスターズ陸上競技の短距離走などの種目にも出場していました。最近、グラウンドゴルフが一番ですね。

健康の秘けつは—

そんなに体が丈夫な方ではないのですが、グラウンドゴルフを始めてから、目標ができて毎日が充実しています。

楽しいので毎日したいのですが、無理をせず自分の体調に合わせ適度に休むようにしています。日ごろの健康管理と継続するということがいいのではないのでしょうか。

ホールを回ると、けっこう歩くので足腰が鍛えられているのもいいと思います。

これからの目標は—

他町では、90歳の方も元気に大会に出ておられます。見習って、元気でいつまでも大好きなグラウンドゴルフを夫婦そろって続けていきたいです。